

県会議員 奥村のり子の  
しんぶん赤旗 読者ニュース



2012年 7月22日 第48号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11  
電話&FAX 073-427-7121

7・16集会の大成功に  
エネルギーももらいました

16日、東京代々木公園での「さよなら原発集会」は猛暑の中ナンターは「開会の挨拶ですすでに10万人超えた」、「周辺の各駅から会場に入りきれない人波が続く」、「赤旗が空撮写真を載せ号外発行」と臨場感いっぱい。そして「(会場が)NHK前とはすごい。NHKはどう報道するか」という書き込みが何件もあり、夜のニュース番組を注視。30分枠の「ニュース7」と1時間枠の「ニュースウオッチ9」。どちらも全く同じで集会を「主催者発表でおよそ17万人、警視庁によりますと7万5千人で、東京で行われた反原発の集会やデモとしては過去最大の規模に」などと1分30秒だけ。毎週金曜日の官邸前行動の盛り上がりは民放TVも取り上げ始め、ある出演者は「安保闘争以来だ、すごい」と語る番組もあった。視聴者の受信料で経営するNHK。反原発で多数派を占める視聴者からすれば期待はずれ(女史ごっこりごま...)(編集者)

梅雨があけいきなり猛暑の日が続きますが、熱中症には充分気をつけて下さい。特に高齢の方は早めの水分補給をこまめにとるようにして下さいね。  
さて、7月16日「さよなら原発10万人集会」が東京で行われました。目標を大幅に超えて17万人以上の方が集まったということとです。

翌日の日刊「赤旗」1面には掲載されましたがテレビなどのニュースでは少ししか放送されず残念です。私も参加したかったのですが地域で訪問行動しました。そして集会のエネルギーを力にして一軒一軒訪問。「原発ゼロの日本」と政治決断してこそ展望が開けるという思いを広げてゆくことに足取りも軽くお訪ねしています。民主党政権では日本の国は変わらないうということもいよいよ明らかになってきました。  
世界では福島事故をうけて、原



7月11日、国民要求実現和歌山県大運動実行委員会が、「関西電力に対し計画停電が起こらないよう全力で対応するよう申し入れよ」などと4項目について和歌山県に要請。のり子(左端)が同席しました。

県大運動実行委が  
計画停電で県へ要請

発はもうやめようと踏み出している国があるときに、当事国の日本、原爆の被害も受けた被爆国が原発の深刻な事故があっても変わらない、こんな日本でいいのかが根本から問われている。より金と電力、100兆円を産んで

さよなら原発集会17万人！ だがNHKは…？

6月28日午後2時頃、滝畑・山口連合自治会は市長に「安定型産業廃棄物最終処分場建設反対」の署名3万筆を提出されました。これで合計12万筆の提出となります。その後、市役所前広場で開かれた三度目の集会には、阪南市住民の方も挨拶されました。横断幕も新しく書き加えられ、雨でもデモ行進できるよう、「産廃反対」の傘も登場しました。  
今回のデモ行進は市役所から県庁へ、リコーコースです。建設計画地域は林地開発の許可が必要で、許可権は県知事です。6月議会の私の質問に、まちづくり局長は「当該隣地開発許可申請があ

滝畑産廃反対

許可基準等に基づいて、災害の防止、水害の防止等の観点から厳正な審査が行われる」と答弁され、また調整池の規模や構造について、建設局長は「50年に一度という希な大雨を想定した規模とするよう県に指導されている」と答弁されました。しかし、事業者の示している大雨の資料は和歌山地方気象台の降雨量であり、滝畑地域とは12キロも離れた場合、雨量についても異なるので、殆どなった数値になるのが当然と考える」と答弁されました。計画予定地の実情が反映されないままの「厳正な審査」とは大いに疑問が残ります。



のり子の週間予定 (主なも)

- 7月20日 市駅前早朝宣伝、地域訪問
- 21日 地域訪問、愛と平和コンサート
- 22日 地域訪問、つどい
- 23日 国体準備委員会
- 24日 職場体験、レッスン
- 25日 庁内訪問
- 26日 無料生活相談日、非核の会

リレートーク  
relay talk



党市議会議員  
南畑さち代

林地開発の許可が必要で、許可権は県知事です。6月議会の私の質問に、まちづくり局長は「当該隣地開発許可申請があ

署名3万追加  
12万筆に!

危険管理局長は「観測地点と滝畑地区では風向きや地形が異なるので、殆どした場合、雨量についても異なる数値になるのが当然と考える」と答弁されました。計画予定地の実情が反映されないままの「厳正な審査」とは大いに疑問が残ります。  
(写真は、市役所前で開かれた「産廃反対集会」参加者の皆さん)